

2009年度

科目名	児童理解・指導の方法(進路指導論を含む)		
担当教員	木村 千賀子		
配当	教福2	コード	33930
開期	前期	講時	水曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	ガイダンス・カウンセリングを中核として、キャリア発達を促す児童理解・指導の方法		
目的と概要	学級崩壊・問題行動の増加、いじめ・不登校等、学校及び青少年を巡る種々の問題は国民的課題となり、その解決の根幹となる学校教育の在り方や学校教育再生を目指す確な指導法の在り方を探究するとともに、教職者として自らの資質向上を目指す契機とする。		
成績評価法	学期末に実施する試験(論述式)並びに随時レポートを課すとともに、平常点も加えて評価する。		
テキスト	最新生徒指導・進路指導論 ガイダンスとキャリア教育の理論と実践 著者 吉田辰雄 出版社 図書文化社		
参考書	必要に応じて紹介する。また、教育や問題行動に係るマスコミ報道等を注視する。		
履修に当たっての注意・助言	学校再生や教員の資質向上に係る問題に真摯に取り組んでほしいと考える。		
講義計画			
第1回 学校教育再生の課題と生徒指導 2 生徒指導の基本理念 ー児童・生徒理解と生徒指導の原理 3 生徒指導の基礎理論 ー適応と精神的健康の理論 4 生徒指導の組織と体制ー生徒指導の組織と運営 5 学級経営と生徒指導 ー個を生かす集団づくりと子どもの人間関係づくり 6 教育改革と生徒理解の視点と生徒指導 7 発達と環境から捉える生徒理解 ーライフサイクルの視座から考える生徒指導 8 問題行動の理解と支援(1) ー校外内における問題行動の理解と対応 9 (2) ー学校再生とゼロトレランス 10 キャリア教育の系譜と展開 ー文部科学省の調査研究他 11 キャリアカウンセリングと進路指導 ーキャリア行動トキャリアカウンセリングの展開等 12 教育改革とガイダンス・カウンセリング ー改革の動向とガイダンス機能の充実 13 学社融合と生徒指導 ー学校教育・社会教育の果たす役割 14 教師の力量形成と研修 ー希求される力量・力量を育む研修の条件 15 児童理解・生徒指導・進路指導の課題と展望			